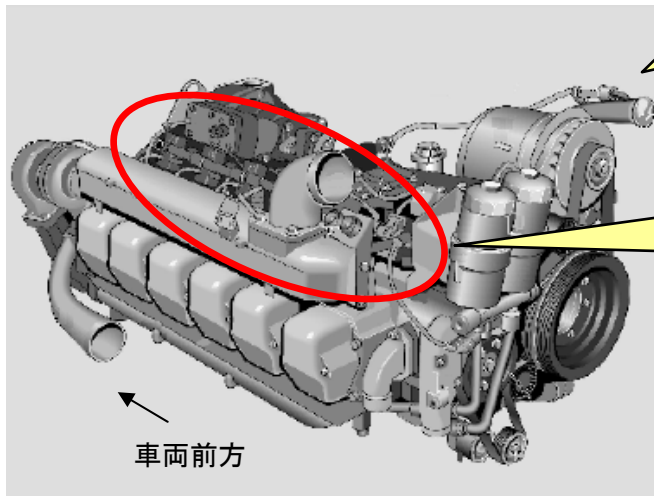


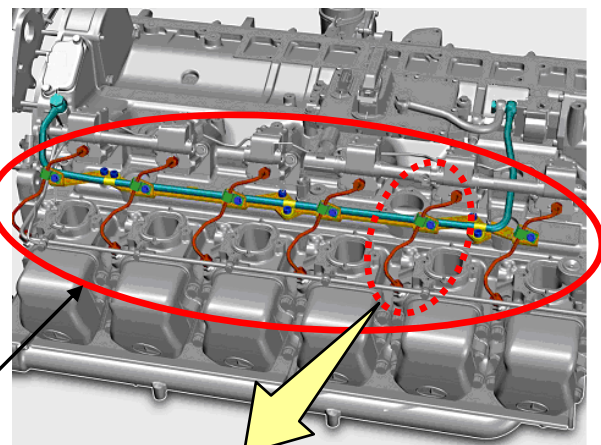
改善箇所説明図



車両前方
←



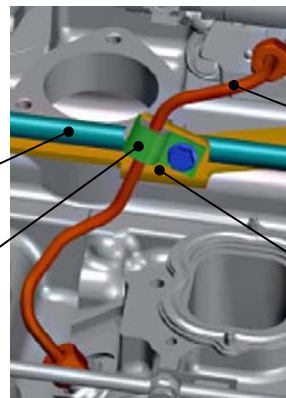
エンジン



基準不適合発生箇所

燃料リターンパイプ

制振ダンパー：6ヶ所



高圧燃料噴射パイプ
：6本

制振ダンパー
取付金具

連節バスの原動機において、高圧燃料噴射パイプの強度が不足しているため当該パイプに亀裂が入り、燃料が漏れるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、高圧燃料噴射パイプを対策品に交換するとともに、制振ダンパーを追加する。また、制振ダンパーの追加に伴い、制振ダンパーの取付金具を装着し、燃料リターンパイプを対策品と交換する。

注：□は、交換又は追加部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に「HB118」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。